

# 切磋琢磨

久米島町立  
久米島西中学校  
学校だより



<http://www.kumenishi-c.ed.jp/>

第17号 令和3年9月9日

## 充実した 夏休みを終えて

SDGs を実践することは出来なかったけど、人権作文で外国人差別について調べることができました。夏休みの思い出は部活です。ですが、新型コロナウイルスの拡大防止で縮小されたり、限られた練習メニューでしか出来なかったけど、2学期は来月に予定されている新人大会に向けて頑張っていきたいです。

1年1組 東江來花

ぼくは、夏休みに SDGs の 14 番海の豊かさを守ろうで、ポイ捨てをしない。また、ゴミ拾いをする。ということに専念しました。そして、2学期に頑張りたいことは、数学の点数や他の教科の点数を上げていきたいです。

1年1組 安里渉利

「SDGs」…ゴミをポイ捨てせずに、ゴミを拾った。また、夏休みは、お兄ちゃんとドライブに行ったりした事が思い出です。2学期では、「SDGs」の取り組みを各学年で実践することをやってみたいです。また、「SDGs」について詳しく知る事ができる教室を開いてやってみたいと思います。

1年1組 糸数優

SDGs の実践は、釣りに行ってゴミを拾ったことです。夏休みは、親の手伝いをしたり、部活をしたり、遊んだりしていました。2学期は、級長として学級をまとめたいです。

1年1組 上里武史

夏休み、私は、できるだけゴミをポイ捨てないようにしました。あまり沢山のことを実践できませんでしたが、自分に出来ることは、やったので良かったなと思います。2学期は、2回も定期テストがあるので、どちらも席次1位を取れるように勉強に力を入れたいです。また、9月に大会があるので、気を引き締めていきたいです。

1年1組 上里凜華

夏休みの間「SDGs」に取り組めなかったのですが、2学期では、1つでも良いので取り組めるようにしたいです。夏休みは、家でゲームばかりしていたので、外で全然遊べなかったのでも、ゲームの時間を減らして、皆と遊ぶ時間をもっと作りたいです。

1年1組 宇江城一朗

SDGs の 14 番の海の豊かさを守ろうで、ポイ捨てをしないを実践した。2学期に頑張りたいことは、席次 10 位以内に入る。です。

1年1組 上間丈

目標 7 番のエネルギーで、なるべく電気を使わないようにした。兄弟で久しぶりに海で泳ぎました。テストで1学期より良い点を取りたいです。

1年1組 我那覇彦

自分は、SDGs の 15 番陸の豊かさを守ろうを実践してみました。夏休みの思い出は、ゲームの荒野行動で、ダイヤ1からマスターにランクが上がったことです。また、2学期に自分がやりたいことは、ゲームと人との話し合いです。

1年1組 我那覇遥希

僕がやった「SDGs」は、ゴミをポイ捨てせずに、持ち帰ったことです。夏休みの思い出は、釣りをしたことです。2学期の抱負は、理科の点数が悪かったので、理科を頑張りたいです。

1年1組 許田武悟

僕は夏休みに釣りに行きました。僕は、仕掛けにかかったゴミ袋やお菓子の袋などを、海に捨てると海亀や魚のみ込んだり、環境に悪いので、家に持ち帰り処分しました。また、夏休みはゲームや釣りなどで、思い出がたくさんできたので、とても楽しかったです。

1年1組 久手堅隼汰

夏休みは、展望台に行ったり、海で泳いだりして楽しかったです。でも、クラスメイトと会えなかったのが学校に来たときに1番楽しかったです。2学期は、休みを少なくして、席次3位以内を目指して、勉強に力を入れたいです。

1年1組 國吉照之真

夏休みでは、SDGs を実践するためにポイ捨てをしないようにしました。また、2学期では勉強面や部活も両立できるようにし、生活面では生活リズムを崩さないように頑張りたいです。

1年1組 酒井そら

夏休みは、ゴミを拾いました。夏休みは、自炊していました。2学期は、自分の趣味をやっ

ていきたいし、勉強を頑張りたいです。

1年1組 祖根琥太郎

「SDGs」に取り組むことはできなかったけど、夏休みを楽しく過ごすことができたので良かった。また、2学期は行事が1つもなくならないようにコロナ対策をしていきたい。

1年1組 田中羽鳳

自分の夏休みの思い出は、本島に行ったことです。本島では、あまり外には出られなかったけど、姉と東京から帰ってきた兄の誕生日も祝いました。2学期は、1学期より提出物を多く出せるよう、頑張りたいです。

1年1組 田場敦稀

僕は、夏休みに釣りしかしていません。ですが、釣りの後ゴミを持ち帰ったりしました。SIMANO のブレニアスで、アーラミーパイやモンガラハギの 50up を釣ったりしました。2 学期はテスト 480 点以上目指して頑張ります。

1 年 1 組 當間彪真

私は、夏休みの間に SDGs を実践することができませんでした。夏休みの 1 番の思い出は、吹奏楽コンクールです。演奏も心に残ったけど、午後に聴いた他の学校の演奏が心に残りました。2 学期は、SDGs を実践できるように頑張りたいです。

1 年 1 組 渡慶次愛加

家族で海に行ったり、お盆に祖父母の家に行ったりしました。2 学期は、SDGs について、もっと考えて実践してみたり、中間テストや期末テストでの席次の順位を上げられるようにしたい。

1 年 1 組 野村琥優

SDGs には取り組みませんでした。夏休みの思い出は、理科をしたことと庭の掃除をしたことです。2 学期は、勉強を頑張りたいです。また、色々な事に挑戦したいです。

1 年 1 組 仲地心春

夏休みは SDGs を実践できなかった。冬休みには実践できるようにしたい。夏休みに 1 番思い出に残っているのは、推しのグループの 48 時間リレーを観たことです。2 学期は定期テストで 3 位以内に入れるように頑張りたいです。

1 年 1 組 本永妃芽

夏休みの間、自粛になり行動が制限されていて、今の自分達で取り組めることはありませんでした。夏休みは、主に課題を中心的にしてみました。課題が進まない、やる気が出ない時は、読書などの趣味に目を向けました。2 学期は、行事が多いので委員会活動を頑張りと、中間テストでは、1 学期より高得点を取れるように勉強し、自分ができる事を考え行動して行きたいです。

1 年 1 組 宮島愛羅

夏休みに、SDGs の 15 番に取り組みました。地面に埋まっている鉄パイプを掘ったり、ゴミを拾ったりしました。1 学期のテストでは、あまり、練習をしなかったので、2 学期はもっと練習していきたいです。

1 年 1 組 山里昌太郎

夏休みは、コロナで旅行などは行けなかったけど、家族でサイクリングなどができて良かったです。SDGs について調べて、自分でも取り組むことができるものを実践していきたいです。そして、2 学期は提出物を多く出すようにしたいです。

1 年 1 組 吉本一景

ぼくは、見かけたゴミをできるだけ拾うようにしました。また、夏休みの思い出は、あまり無いけど、この 1 ヶ月間、野球を頑張ってみました。そして、僕が 2 学期でやりたいことは、できるだけ提出物を期限内に出せるようにしたいです。

1 年 1 組 与那嶺貴博

海に釣り糸を捨てずに、家に持ち帰った。

1 年 1 組 与那嶺麗仁

SDGs は、あまり取り組めなかったです。なぜなら、あまり外に出られなかったからです。

夏休みの思い出は、ハリーポッターを見たことくらいです。

1 年 1 組 大城柊人

募金箱に 5 円入れたり、ゴミを早めに捨てたりした。2 学期からは、外のゴミにも目を向けたい。

1 年 1 組 玉城璃空

## 校内意見発表会 Zoom開催

今年度は、意見発表会を Zoom 開催にしました。慣れない環境でしたが、素晴らしい意見を発表してくれました。以下、紹介します。

### チャレンジすることの必要性

3 年 1 組 副島晴

中学校に入学して 2 年半、もう中学校生活も終わりに近づいてきています。僕はこれまでの中学校生活で様々な事にチャレンジしてきました。そのような体験からチャレンジする事は、大人になっても大切で、チャレンジして、もし失敗しても多くの事を学べるので必要だと思います。

私は中学生になって、やったことのないサッカーを始めました。最初は上下関係や練習メニューの厳しさなどへの不安もありました。しかし、「色々なスポーツを体験したら学べることがあるんじゃないの？」という親の言葉をきっかけに、勇気を出して入部しました。入部してからは、思っていたよりも大変なことがなく、先輩たちともまあまあ良い関係を築くことができました。そして毎日、練習を精一杯がんばりました。

入部して二年くらい経ち、引退試合が迫ってきている頃、3 年はこれで最後の試合なので、部活をいつも以上に頑張っていました。私自身も、一回戦を勝ちたいという気持ちが強くありました。そして迎えた引退試合。私は 1 点を決めることができました。結果は 7 体 1 と惨敗でしたが、1 点を決められたのでとても嬉しかったです。

私は、サッカー部に入部して、上下関係や体力、先のことを考える力、周りを見る力など、サッカーを始めなければ分からなかったかもしれない力を、たくさん得ることができました。この力は、今後の人生にも多くの良い影響を私に与えてくれるだろうと思います。

今挙げた部活動の例だけではありません。私は昨年、生徒会長選挙に立候補もしました。その中でもたくさんの力を得ることができました。私は大勢の人の前で話をするのがとても苦手で、克服したいと思ったので、立候補しました。選挙が終わった後には、各教室を回って演説などを行った効果もあって、大勢の人の前で話すことが、そこまで苦手ではなくなりました。

この 2 つの事例から、苦手なことでもチャレンジする事はとても大事で、必ず何か自分に酔い影響を与えてくれるはずだと考えました。この事を知ってから私は様々な事にチャレンジしてきましたし、これからの人生、死ぬまでチャレンジすることを止めないつもりです。みなさんも、何か小さな事、身近なことからでもいいと思います。チャレンジしてみてください。きっとみなさんの人生をサポートしてくれるはずです。